



January 2008

## 技術部ニュース

# Newsletter

第2号

工学部技術部広報誌

平成20年1月22日発行

## 技術部による防犯カメラの設置で空き巣被害ゼロ

構内の空き巣対策として技術部による防犯カメラの設置が始まった。

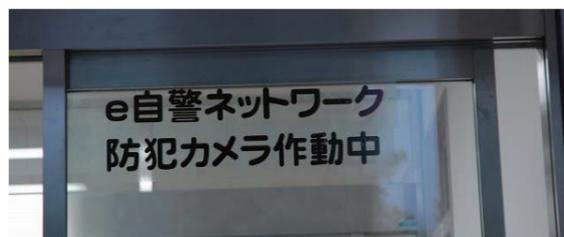
本年4月桐生キャンパスの7号館、3号館において空き巣の被害が発生し、その対策として防犯カメラが6月より3号館、7号館、1号館と順次設置され順調に稼働し始めた。これは宝田工学部長、木内事務長の発案でe自警ネットワーク研究会(代表電子電気工学科藤井教授)の全面的なバックアップの元に、工事および、パソコンの管理・運営を技術部の電気工事、機械工作の有資格者が行っているものである。通常業務に支障の無いよう、また工事後のカメラテストは夜間に行う必要もあり工事は主に夕方から夜間に行っている。

防犯カメラはプライバシーの保護の観点からは学内LANを用いた一元的な管理が望ましいが、学内LANのセキュリティの問題もあり、各建物ごとに管理・運営している。現在までに11カ所の工事を終え、カメラを管理しているパソコンは既に8台となっている。防犯カメラは最終的にはすべての建物に取り付ける予定だが、特に緊急性の高い建物から優先的に取り付けているので、その要望があれば技術部(代表坂本技術部長)まで申し込んでください。

ただし、パソコン以外の使用機材および工事費は無料ですが、管理用パソコン(WindowsXP SP2が搭載されたも

の)は各部署でご用意ください。

ちなみにこの防犯カメラの設置後、本構内において空き巣による被害は一度も起きていない。



## 局所排気装置のメンテナンス作業とりおこなわれる

局所排気装置は有効に機能することで良好な作業環境が維持される

安全衛生委員会では応用化学棟・材料工学棟のドラフト75台全てのメンテナンス作業をM科職員・マシンショップ職員のご協力を得て行いました。

作業の工程は研究室内のドラフトと屋上の排出機の照合作業からはじまり、73台のファンベルトの交換と安全カバーの取り付けネジの交換(応用化学棟)を2ヶ月にわたり延べ9日間をかけて行なわれました。

従来、ファンベルトは切れた時点で当該物だけを交換していましたが、中には長年風雨にさらされながら24時間稼働しているため、ベルトが切れ掛かっていたり、たわみが生じていた物もありました。そういった場合は適性の制御風速が確保されません。

今回は、応用化学棟・材料工学棟が建設されて以来、初めての大きな安全管理でした。

他学科の局所排気装置60台については来春以降に予定しています。



## 実験室で人体に有害な物質の気中濃度を測定

独立行政法人化に伴い、労働安全衛生法の適用を受け、年2回の作業環境測定(6ヶ月以内)を行わなければならなくなった。測定結果の記録保管の期間は物質毎に定められ、3~30年となかには非常に長いものもある。

桐生キャンパスにおいては、2年前より5月期と11月期に技術部作業環境測定グループ(有資格者12名)により作業環境測定を行っている。今回で第4回目(業者測定を含めると7回目)が終了した。

安全衛生委員会調査による使用量のデータを元に、「使用量」、「常時性」、「部屋の広さ」、「前回の結果」、「特殊健康診断」等の条件をグループ内で検討し、測定対象の部屋及び物質の選定を行う。各研究室に物質、日程等の確認終了後、月1度開催される安全衛生委員会に提案し、了承後、予定日程日にサンプリング、分析、評価、報告書作成およびグループ内で結果の検討を行う。その後、安全衛生委員会に報告し、さらに各研究室に結果報告を行い、基準濃度を超

える第2管理区分、第3管理区分になった実験室は特化・有機溶剤の作業主任者による指導が入る。これを機によりよい環境で実験・研究ができれば幸いである。



## 廃液処理グループ 第4回定期廃液集荷状況

廃液処理グループでは外部委託処理を前提に、各研究室等から搬出された廃液の貯留区分と容量の確認・集計・処理業者への引き渡し及び代替ポリタンクの配付作業を年間5回行っています。

関係各位のご理解とご協力の下、第3回定期および残留

廃液10/17(水)集荷)の業者への引き渡し(12/12(水)実施)と、第4回定期廃液集荷(12/19(水)実施)を無事終わることができました。

ここに第4回定期廃液集荷状況をお知らせ致します。

集荷ポリタンク総数/本	集荷廃液総量/L	有機廃液													
		イ		ロ		ハ		ニ		ホ		ヘ			
		一般有機溶媒類 容器本数/本 廃液量/L	一般有機溶媒類(含ベンゼン) 容器本数/本 廃液量/L	含硫黄有機溶媒類 容器本数/本 廃液量/L	含ハロゲン有機溶媒類 容器本数/本 廃液量/L	鉱動植物油脂類 容器本数/本 廃液量/L	揮発油 容器本数/本 廃液量/L	難燃性有機溶媒類(水分30%以上) 容器本数/本 廃液量/L							
300	5396	74	1332	21	378	6	108	36	648	2	36	0	0	61	1098
無機廃液															
A		B		C				D		D					
水銀		ヒ素		重金属				重金属(含配位子)		リン酸		フッ素リン酸			
容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L
2	36	0	0	32	568	9	162	18	324	13	234	1	18	2	36
E		F		G		H		I							
遊離シアン		シアン錯体		廃アルカリ		廃酸		写真廃液							
容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L	容器本数/本	廃液量/L						
1	18	2	36	6	108	14	256	0	0						